

精神医療センター 看護の日

精神医療センターでは、フローレンス・ナイチンゲール生誕の日を含む5月12日から5月18日までの1週間を「看護週間」として、各病棟のパネルを病院入口のエントランスホールに展示しました。パネルには患者さんで行ったイベント風景や看護師の研修場面を掲載しました。展示されたパネルを熱心にご覧になる患者さんやご家族の姿があり、少しではありますが日々の看護を知っていただく機会となりました。

また、6月9日には高校生対象の「ふれあい看護体験」を企画し、17名の高校生が参加しました。看護師のユニホームを着用し、心肺蘇生や血圧測定などの体験や、看護師との懇談会を行いました。看護師を目指す高校生に看護のプロフェッショナルとして魅力が伝わり、将来の職業に看護師を希望していただけたらうれしいです。

これからも看護の日のイベントを通して私たちの看護を伝えていきたいと思います。

看護の日の展示の様子



ふれあい看護体験の様子